

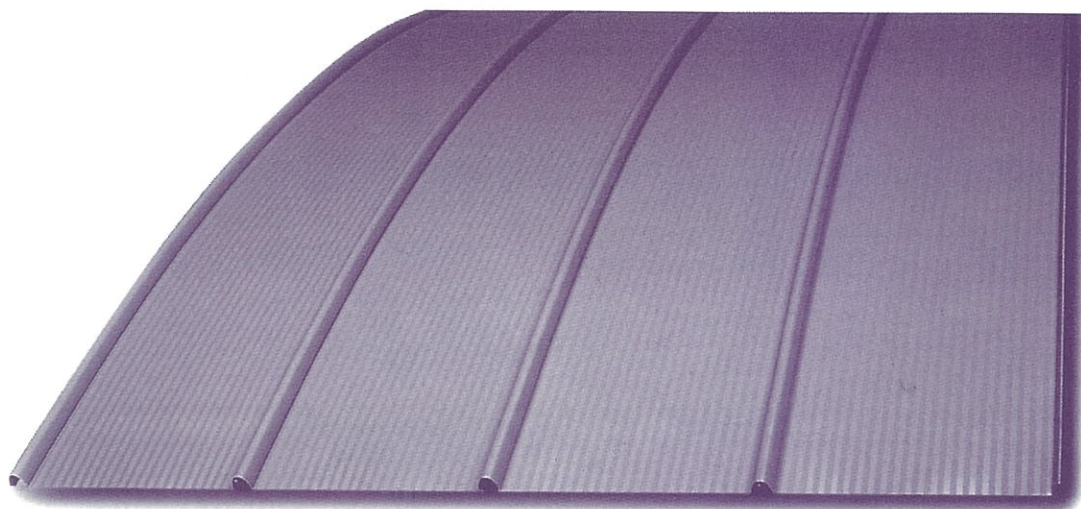
馳締め機不要の嵌合屋根

MSタフロック

施工の手引

保 存 用

ファイルしてご使用下さい。



月星商事株式會社

[1] 施工の手順

- (1) 工程と作業の内容 2
- (2) 施工上のご注意 2

[2] MSタフロック製品仕様

- (1) 葺き板本体 3
- (2) 付属部品 3
- (3) アーチ曲げ加工 3
- (4) 屋根納め構成図 4
- (5) 重ね部の嵌合要領 5

[3] 各部位の納め

- (1) 軒先部構成図 6
- (2) 軒先納め 6
- (3) 軒先・ケバラコーナー納め 7
- (4) ケバラ納め 7
- (5) 棟納め構成図 8
 - 棟納め (A) 8
 - 棟納め (B) 9
- (6) 水上部の雨押え 9
- (7) 流れ方向雨押え 10
- (8) 谷納め 10

[1] 施工の流れ

(1) 工程と作業の内容

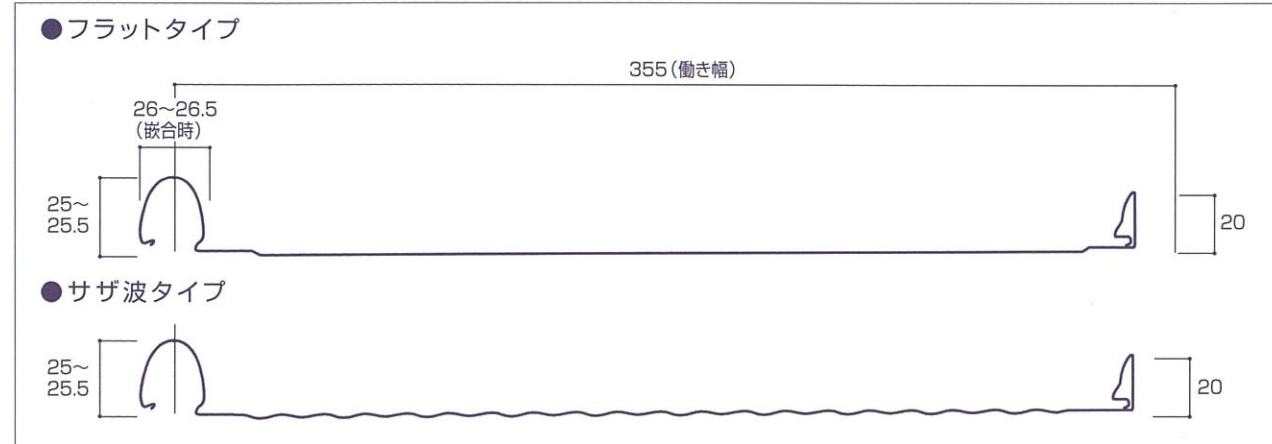
【工程】	【作業の内容】
葺き板搬入	荷揚げ・養生
役物取り付け	軒先唐草、ケラバ唐草等の各部位の役物取り付け
下葺き材の設置	アスファルトルーフィング940またはゴムアス防水シートの敷き込み
割り付け・墨だし	桁行き、流れ方向、棟、捨て谷等
屋根の施工	葺き板の取り付け
役物の取り付け	ケラバカバー、下り棟、水切、雨押え、棟納め等
点検	仕上げ、点検
片付け、清掃	残材片付け
完成・引き渡し	

(2) 施工上のご注意

1. 屋根勾配は5/100以上で施工して下さい。これ以下の緩勾配の場合はご相談下さい。
2. アーチ曲げ加工はR3m以上にして下さい。
3. 下葺き材はアスファルトルーフィング940以上またはゴムアス防水シートをご使用下さい。
4. 葺き板の重ね部を歩くと歪みが生じ、雨漏りの原因となることがありますので、必ず溝部を歩いて下さい。
5. 屋根上にもらい錆びがある場合は、確実に取り除いて下さい。
6. 作業中に生じた傷は、補修液でタッチアップして下さい。

[2] MSタフロック製品仕様

(1) 葺き板本体

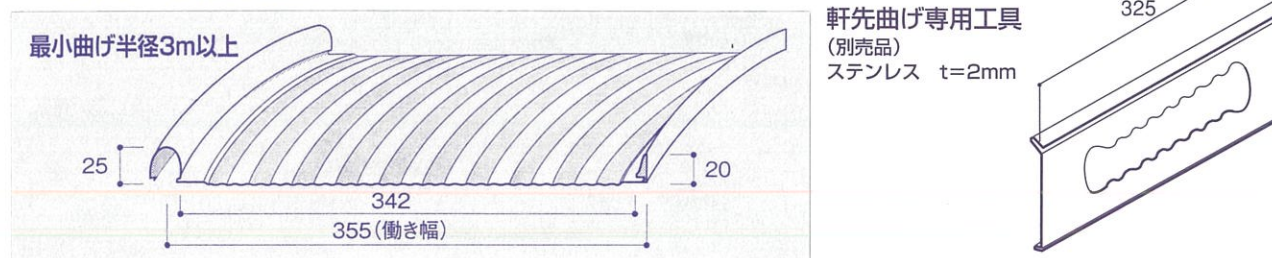


板厚	0.4~0.5mm	加工材料	月星GLカラー鋼板 カラーステンレス フッ素樹脂鋼板 ガルバリウム鋼板 その他各種鋼板
働き幅	355mm		
m ² 当り必要m数	2.8m		
アーチ加工	最小半径R=3m		
使用勾配	5/100以上		

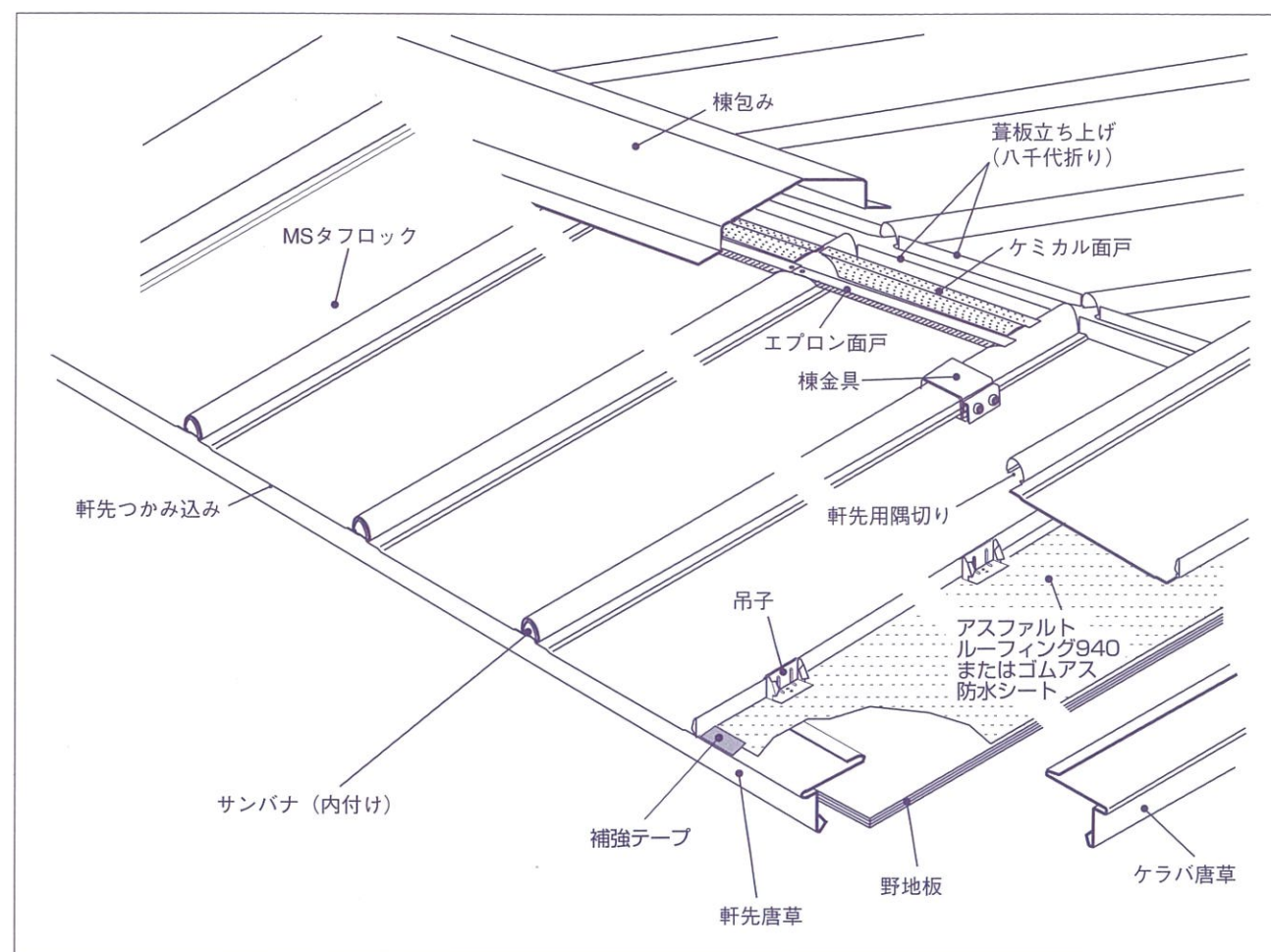
(2) 付属部品

吊子 (t=0.8mm) 	サンバナ (内付け) (t=0.4mm) 	唐草 (軒先・ケラバ共用) (30タイプ) (45タイプ) (t=0.4mm)
エブロン面戸 	ケミカル面戸 	棟金具 (t=2.3mm)
雪止金具 (羽根付) 	雪止金具 (アングル用) 	アーチ曲げ唐草 (オプション)

(3) アーチ曲げ加工

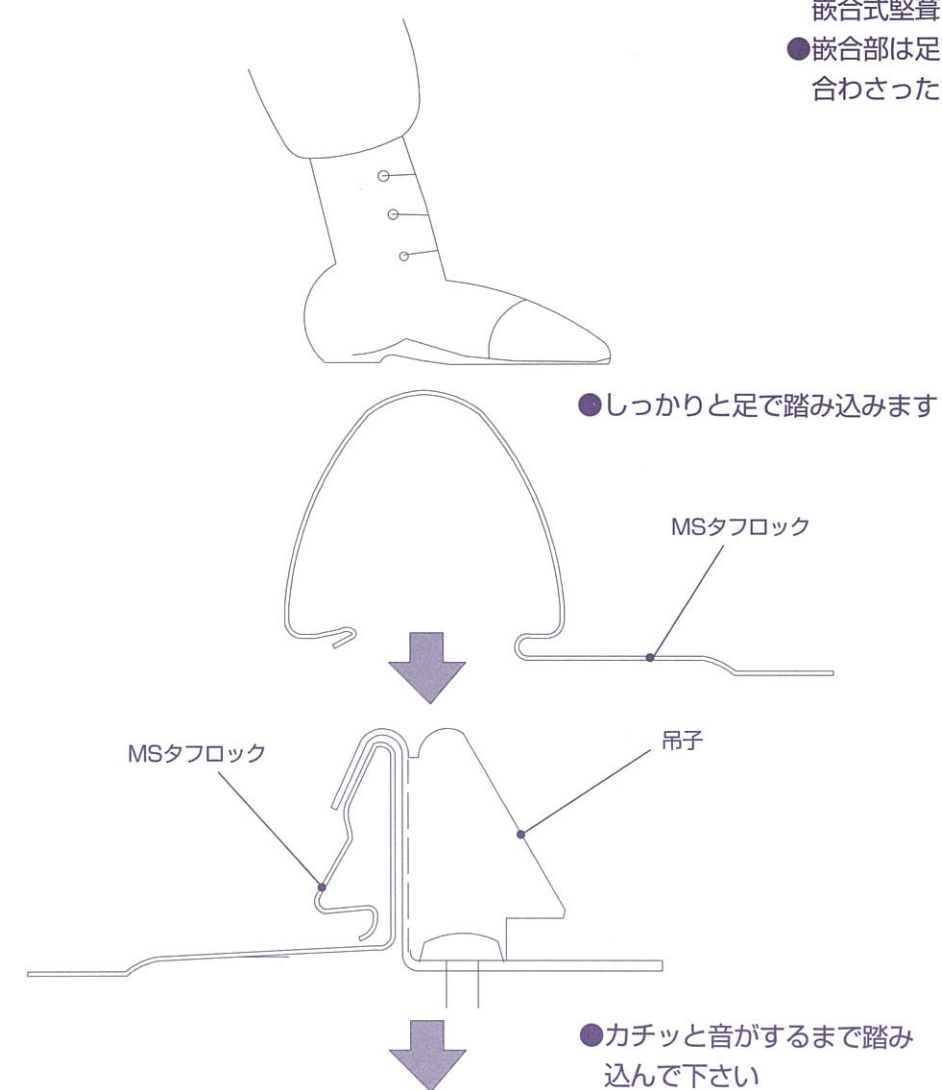


(4) 屋根納め構成図

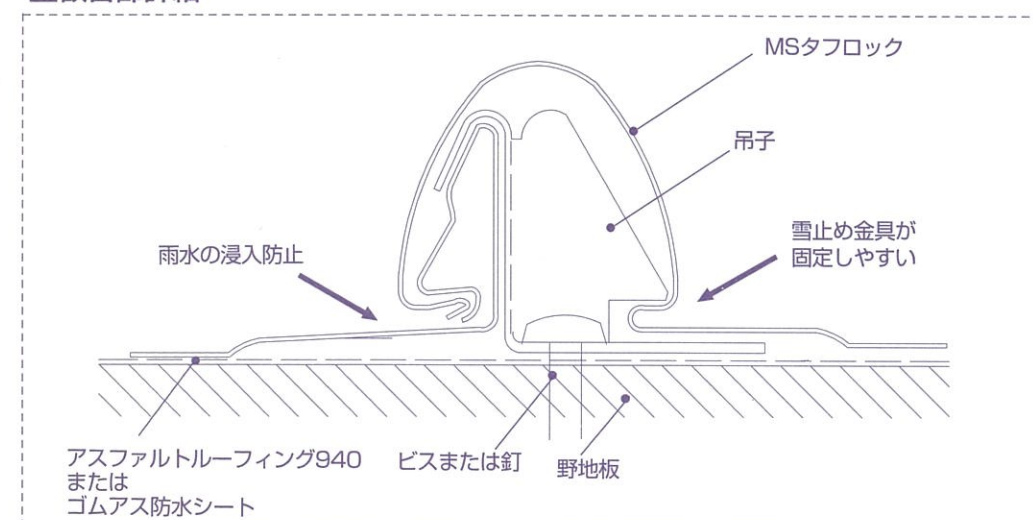


(5) 重ね部の嵌合要領

- MSタフロックは、馴締め機不要の嵌合式堅葺き屋根です。
- 嵌合部は足で踏み込み、完全に重ね合わせ確認して下さい。

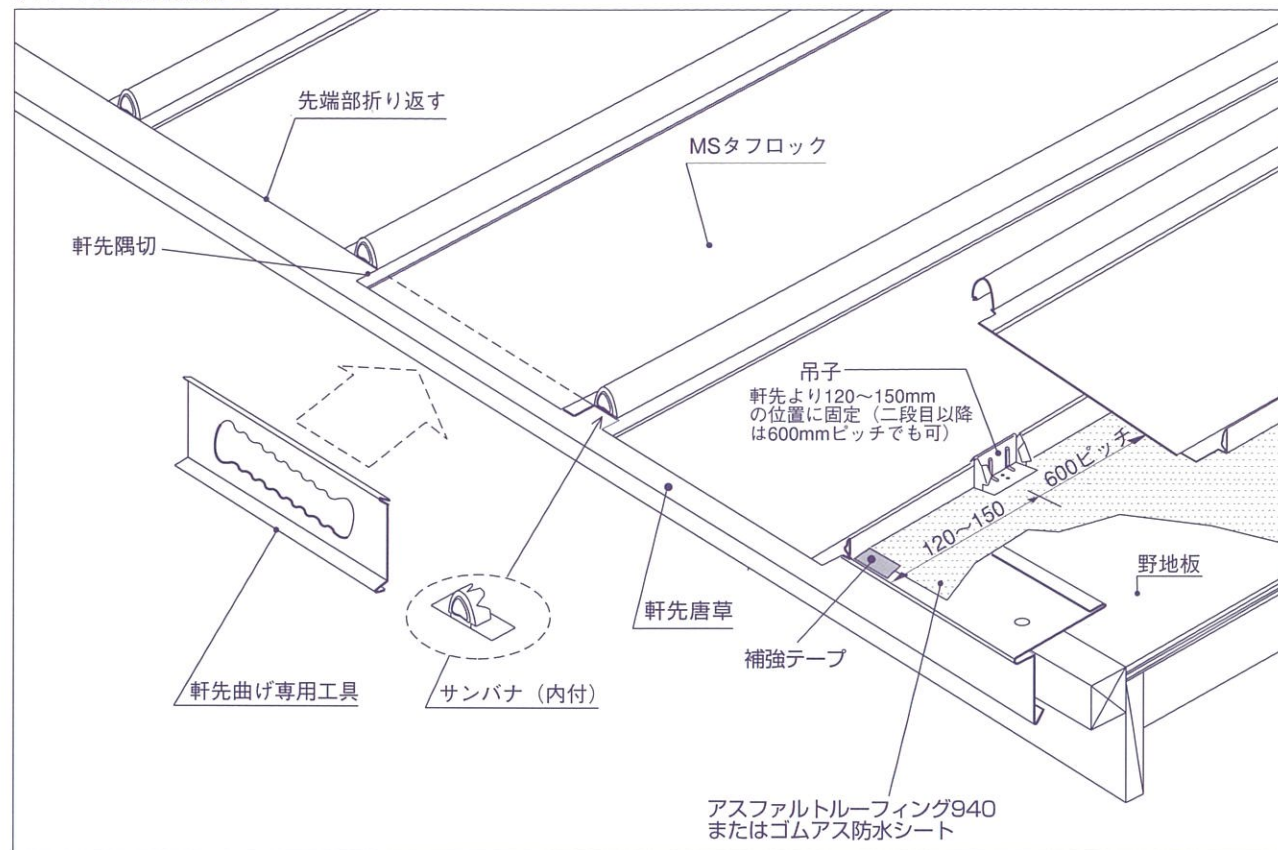


■嵌合部詳細

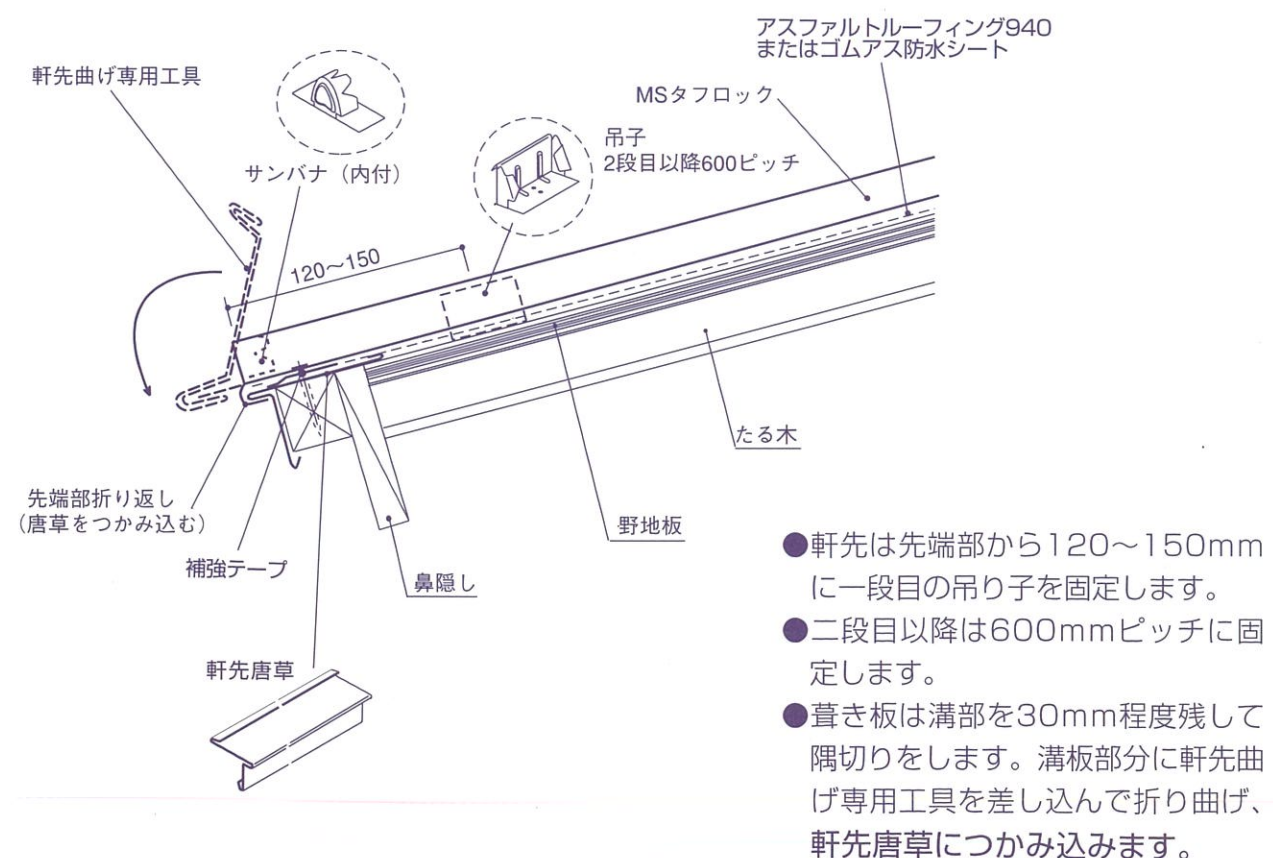


[3] 各部位の納め

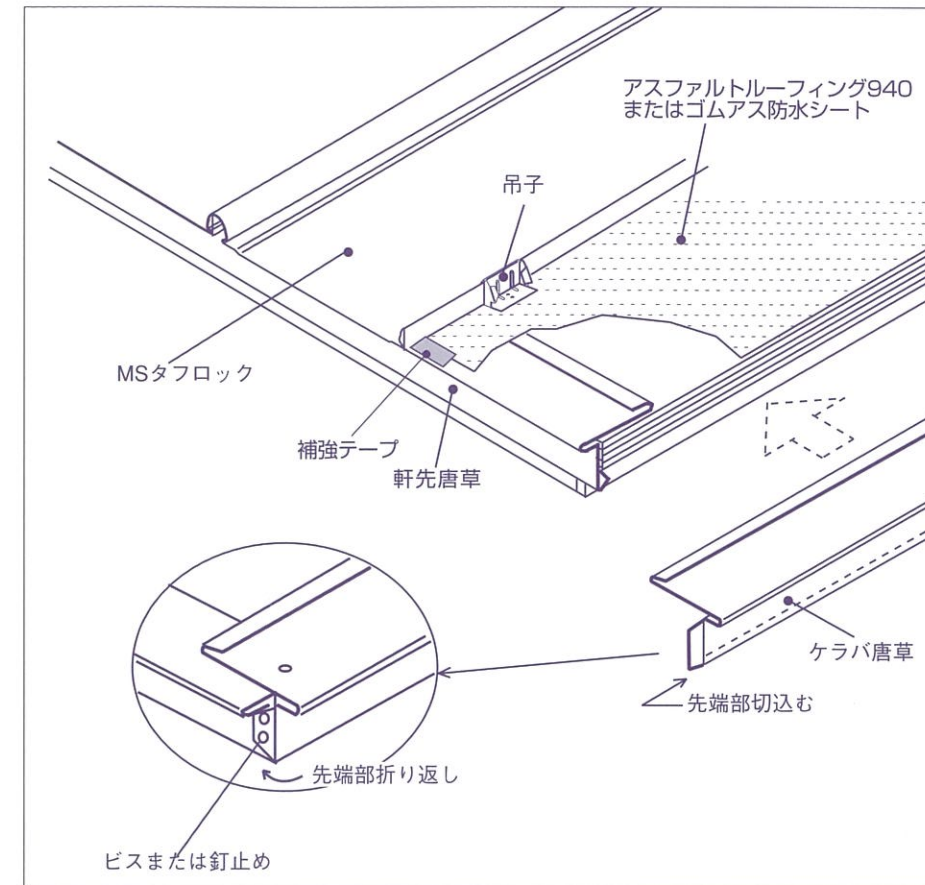
(1) 軒先部構成図



(2) 軒先納め

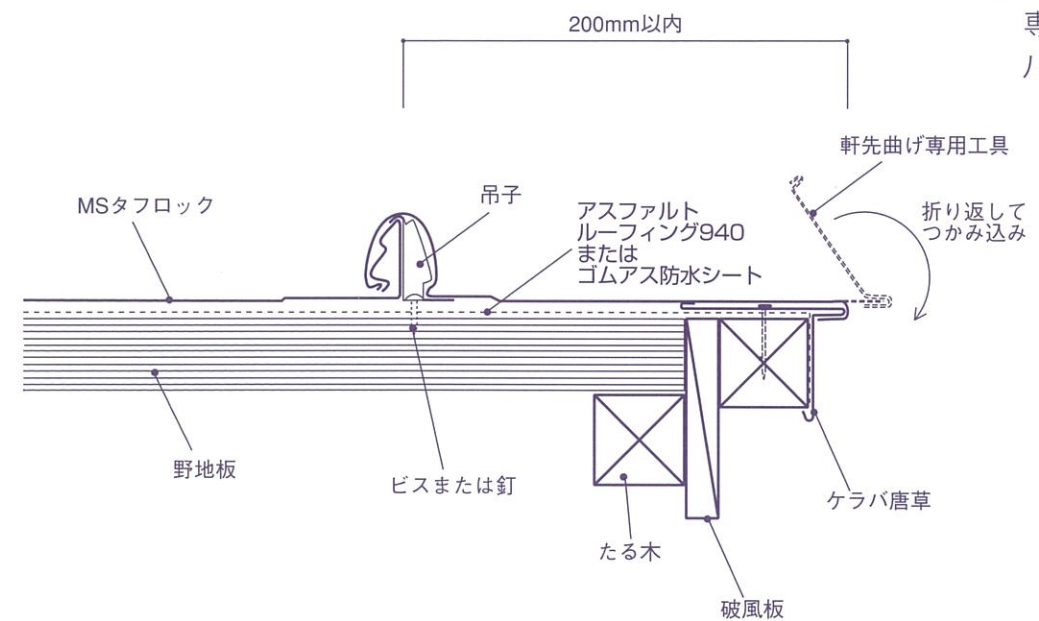


(3) 軒先・ケラバコーナー納め



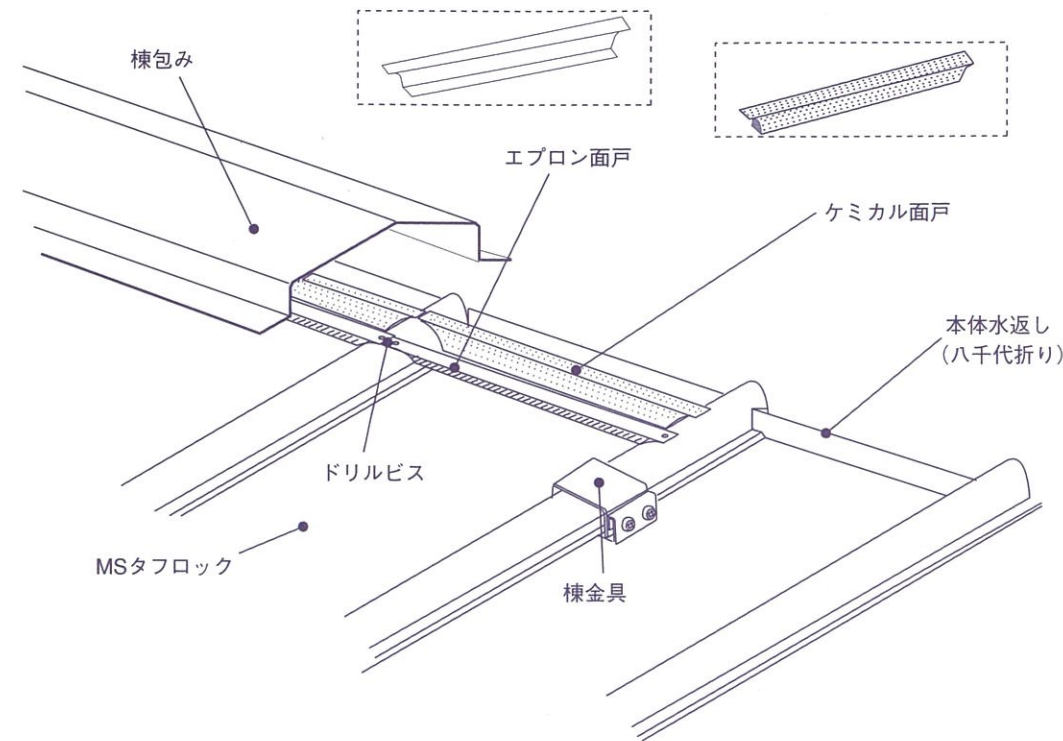
●ケラバは唐草を差し込み、軒先部分は先端を折り返して、ビスまたは釘止めします。

(4) ケラバ納め

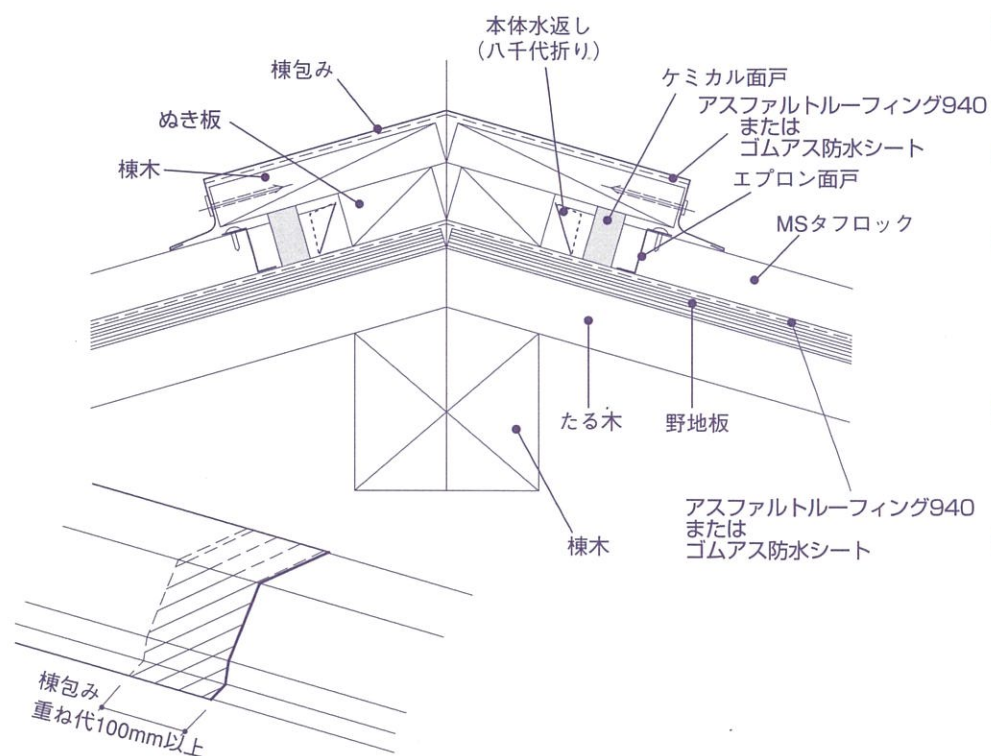


●葺き板の端部は、軒先曲げ専用工具で折り返してケラバ唐草をつかみ込みます。

(5) 棟納め構成図

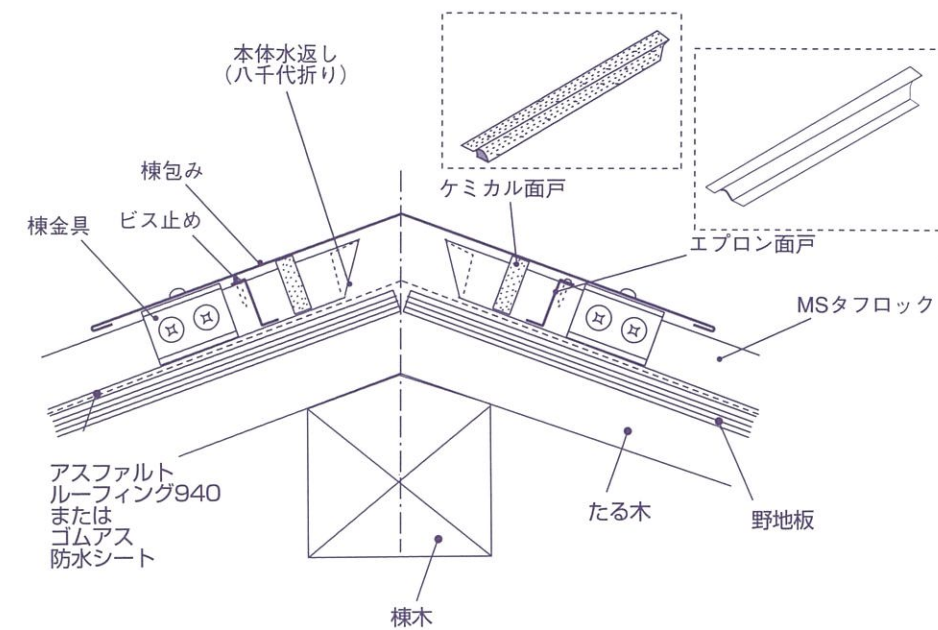


● 棟納め (A)



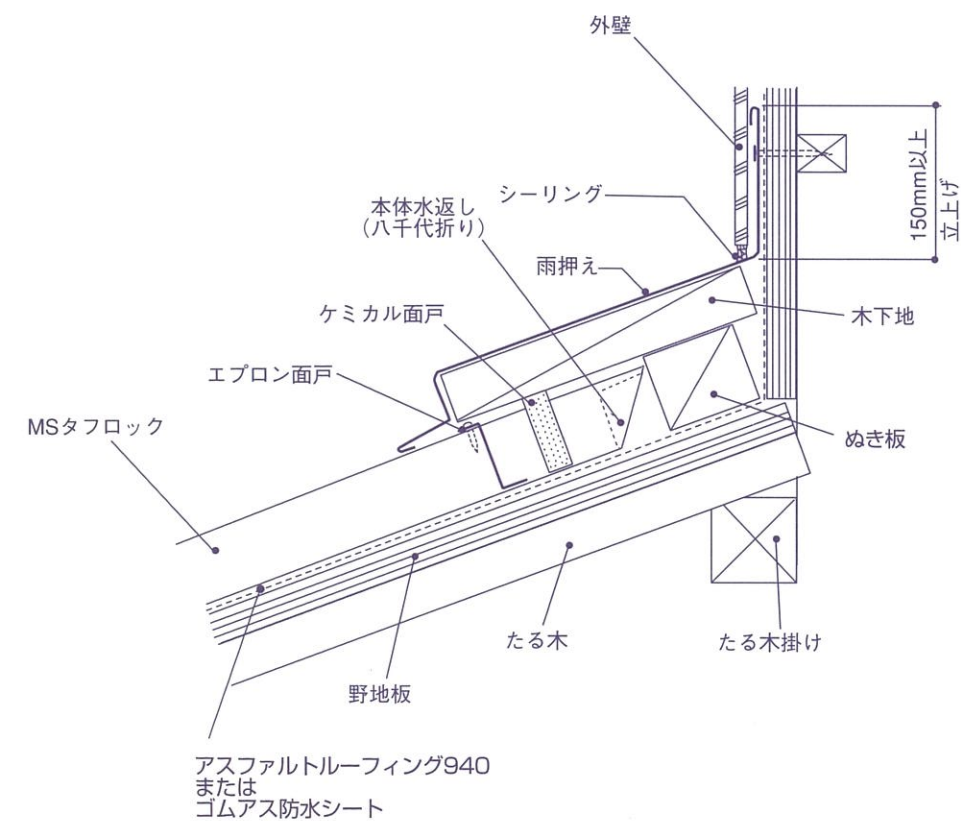
- 棟部にぬき板を取り付け、その上に棟木を固定します。
- 棟木は必ず防腐剤を塗って使用して下さい。
- アスファルトルーフィングは、反対面まで通して敷き込み、棟部に隙間があかないようにして下さい。
- 棟木の上にアスファルトルーフィングを敷き込み、棟包みを取り付けます。
- 棟包み長手方向のジョイント部は、100mm以上重ね代を取って下さい。

● 棟納め(B)



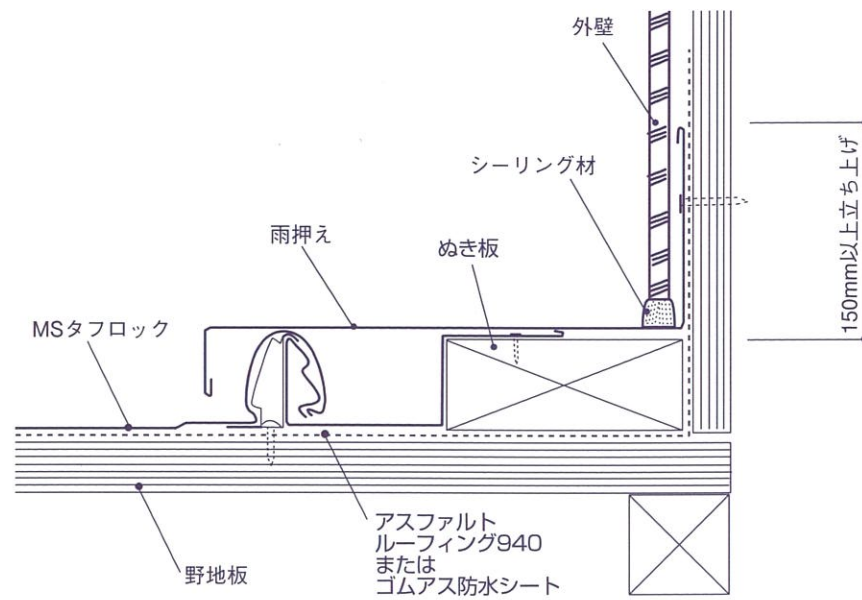
- 棟金具を瓦棒部にボルトで締め付けて固定します。
- 葺き板の水上は溝部を瓦棒上部まで八千代折りに立ち上げて、水返し加工をして下さい。
- エプロン面戸・ケミカル面戸を設置し、棟包み板を棟金具にビス止めします。

(6) 水上部雨押え



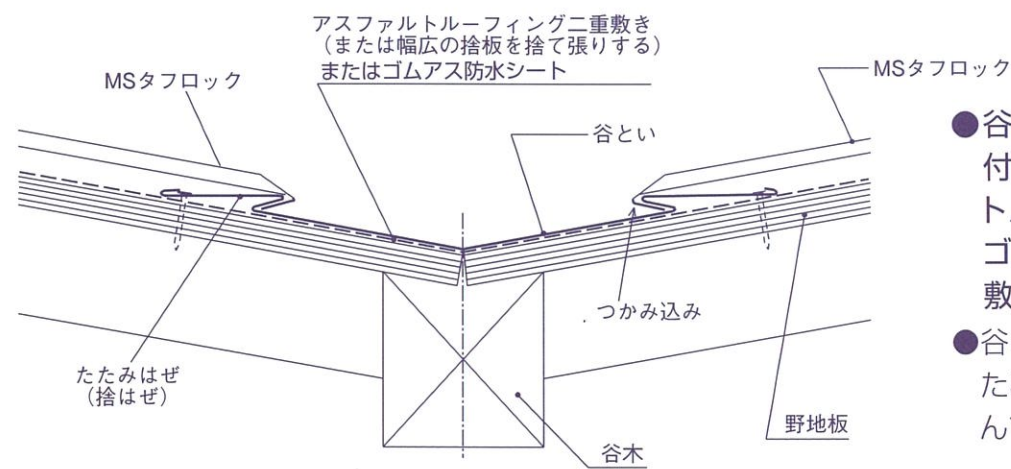
- 葺き板の水上は溝部を瓦棒上部まで八千代折りに立ち上げて、水返し加工をして下さい。
- エプロン面戸・ケミカル面戸を設置します。
- ぬき板の上に、木下地を固定します。
- 雨押え板は150mm以上立ち上げ、外壁との取り合い部にシーリング材を充填します。

(7) 流れ方向雨押え



- 葺き板端部は150mm以上立ち上げて下さい。
- ぬき板を固定し、その上に雨押えを取り付けます。
- 外壁との取り合い部は、シーリング材を充填して仕上げます。

(8) 谷納め



- 谷部に幅広の捨て板を張り付けるか、またはアスファルトルーフィング940またはゴムアス防水シートを二重敷きします。
- 谷といを設置し、葺き板をたたみはぜ部に十分につかみ込んで仕上げます。

MEMO



月星商事株式會社

本社 〒104-8533 東京都中央区八丁堀4丁目4番2号

営業 TEL 03(3551)2121 FAX 03(3552)4079

<http://www.tsukiboshi-shoji.co.jp/>

福島支店 0247(62)6211	千葉支店 043(259)0511	山梨営業所 055(284)1261
北関東支店 0270(65)3311	神奈川支店 046(263)2020	名古屋営業所 0561(73)5104
小山支店 0285(49)2311	静岡支店 0548(22)5241	和歌山営業所 073(471)6591
埼玉支店 048(728)9111	大阪支店 06(6462)0202	高松営業所 087(848)3311
土浦支店 0298(31)8022	兵庫支店 0790(22)5271	福岡営業所 092(939)5700

■お問い合わせは———